令和5年度

船越小火

学校通信 第1号 全校児童数96名 令和5年 4月17日 久留米市立船越小学校 校長 園木 聖子

【学校の教育目標】未来の船越をつくる子どもの育成 【重点目標】 つながりつなぎ楽しむ子どもの育成 【合言葉】 つながりつなぎ楽しむ

ご入学おめでとうございます

校庭の木々の芽吹きが美しく輝く4月 | 日、 | 3名の新入生を本校に迎える入学式を行いました。翌日から、上級生と一緒に元気に登校してくる | 年生の子どもたちの姿が続いています。 | 4日からは、給食も始まりました。6年生が丁寧に見せてくれる身支度の仕方や上手なつぎ分け方などの手本をまねしながら、上手に準備をすることができた | 年生です。残さず食べようという一人一人の気持ちがよく伝わってくる給食の第一日目でした。子どもたちにとって、学校生活の全てが学びの場です。

これから、子どもたちの「学びを楽しむ姿」がたくさん見られるよう、 保護者の方々との連携を深めてまいります。

ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

すてきな子どもたちの姿が輝く新年度のスタートです

13名の新入生を迎え、96名がともに学ぶ新年度です。

「立ち止まってあいさつができる」、「横断歩道で止まってくださる方への感謝を忘れず道路を渡ることができる」…そんな船越の子どもたちのすてきな姿で、令和5年度をスタートすることができ、大変うれしく思います。年度末・年度はじめの休業明けだったにも関わらず、子どもたちが朝からこんな姿を見せることができるのは、ご家族の方々のあたたかい言葉かけや日頃からの手本を見せながらの支援があるからだと思います。ご協力に深く感謝いたします。

「上級生が自分の言動を通して下級生によい手本を見せる」「下級生が上級生のよい言動をまねる」…こうして、地域の先輩方から代々引き継がれている船越小学校の素晴らしい伝統を大切にしながら、本年度も、「未来の船越をつくる子どもたち」を育ててまいります。

本年度の船越小みんなの合言葉は、「つながりつなぎ楽しむ」です。

- 「わかるようになる」こと・「できるようになる」ことを楽しむ。
- 先生や友だち・地域の方々と一緒にいることを楽しむ。
- 運動や外遊びで、互いの記録が伸びることを楽しむ。

こんな子どもの姿をめざします。何につながり、何をつなぐのかをしっかり考えた子どもたちの「わかった!」「できた!」「楽しかった!」「一緒にできてうれしかった。」という心からの声がたくさんきかれるよう、教育活動の充実に努めてまいります。

本年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

本年度の船越小学校職員の紹介

本年度は、この I 9名で、本校の教育活動の充実を図ってまいります。 どうぞ、よろしくお願いいたします。

担当・担任	氏名	担当・担任	氏名
校長		指導方法工夫改善	
教頭		養護教諭	
主幹教諭		主事	
年 組担任		事務補助	
2年 組担任		学校司書	
3年 組担任		特別支援教育支援員	
4年 組担任		特別支援教育支援員	
5年 組担任		校務員	
6年 組担任		給食配膳員	
なかよし学級担任			

児童の登校について

新しい登校班での集団登校が始まりました。登校してくる子どもたちの様子を見守りながら、保護者の皆様・地域の皆様のあたたかいお心づかいを感じ、大変感謝いたしております。「列からはみ出さないで歩いてね。」「元気にあいさつをしよう。」…そんな上級生の注意を下級生が素直にきいて実行できるのは、「上級生の言うことはきくものだ。」という社会的ルールをご家庭でも丁寧にご指導いただいているからだと思います。登下校も、子どもたちにとっては、大事な学びの場となっております。

子どもだけでの登校が困難な場合は、保護者の方にお送りいただくことも あるかと思います。東門の前や道路での降車は、危険です。北側グラウンド の東駐車場での降車にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

5月・6月の主な行事